協議事項23

学校プールの現状と課題について

学校プールの現状と課題について、次のとおり提案する。

令和８年10月27日提出

神戸市教育委員会事務局

事務局長　　竹森　永敏

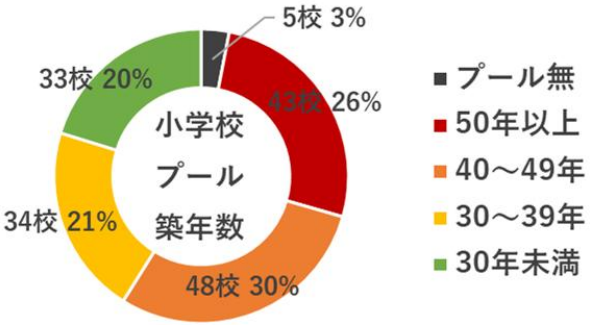
# 学校プールの現状と課題

## 1　学校プールの現状と課題

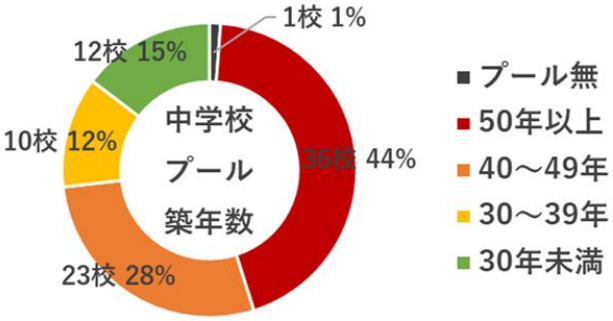
### （１）設置箇所及び築年数

・小学校・中学校 245 校中、239 校に設置

・半数以上が設置から 40 年以上経過




※プールなし
六甲山、美野丘、妙法寺　→R5 から民間委託
大沢、八多(前)　→近隣中学校プールを利用




※プールなし
原田　→R７から民間委託

### （２）老朽化の状況

・耐用年数 60 年（一般的な鉄筋コンクリート構造物）

・プールの劣化度調査を実施（築 50 年以上、70 校）

＜劣化度調査結果（単位：校）＞

| 評価 | | 2025(R7) | | 2026(R8) | | 合計 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 小 | 中 | 小 | 中 | 小 | 中 | 計 |
| Ⅰ | 著しい劣化が見られ早急に改築等を検討すべき | 6 | 3 | 3 | 3 | 9 | 6 | 15 |
| Ⅱ | 広範囲にわたる劣化が見られ改修工事が必要 | 11 | 4 | 11 | 18 | 22 | 22 | 44 |
| Ⅲ | 部分的な劣化が見られ対象箇所の修繕が必要 | 4 | 2 | 3 | 2 | 7 | 4 | 11 |
| 計 | | 21 | 9 | 17 | 23 | 38 | 32 | 70 |

※Ⅰ：要改築工事　300,000 千円/校

※Ⅱ：延命化工事　60,000 千円/校（延命効果５～10 年）

### （３）維持管理費用

A 維持管理費

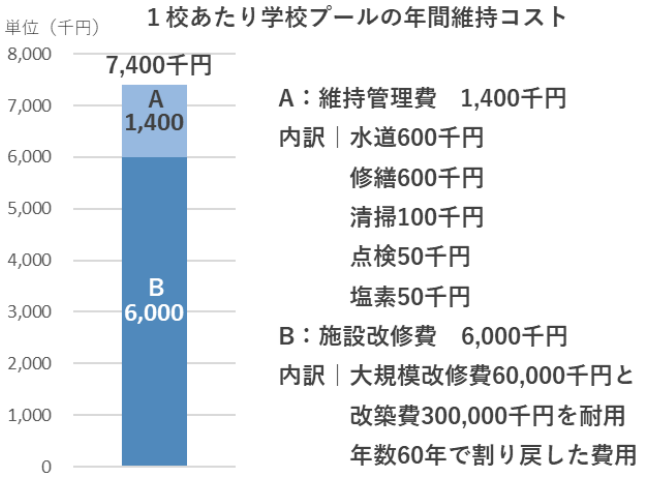
・年間約 1,400 千円／校

B 施設改修費（減価償却相当）

・年間約 6,000 千円／校

C 学校プールの維持コスト（＝A＋B）

・年間約 7,400 千円／校



## ２　民間プールの活用について

### （１）神戸市学校園における民間プールの活用状況

・2023（令和５）年度より、自校にプールの無い小学校３校（●）での活用を開始。

・2026（令和８）年度時点、小学校３校、中学校２校、計５校で民間プールを活用。

| 学校名 | 委託先 | 委託料 |
|---|---|---|
| ●六甲山小 | 神戸 YMCA ファミリーウェルネスセンター | 20,959 千円 |
| ●美野丘小 | セントラルウェルネスクラブ 24 六甲道 | |
| ●妙法寺小 | コパンスポーツクラブ名谷 | |
| 原田中 | セントラルウェルネスクラブ 24 六甲道 | |
| 垂水東中 | コナミスポーツクラブジェームス山 | |

・委託料は主に児童生徒数により変動。

・民間プールを活用した小学校の児童及び保護者を対象にアンケートを実施（2026 年）

・児童の 83.2%、保護者の 87.8%が継続希望

・インストラクターによる指導や施設面について概ね前向きに評価されており、
学校としても施設管理や指導面の負担軽減につながる効果があった。

### （２）神戸市内の民間プールの状況

・神戸市周辺の民間プール施設数は約 40 施設

## ３　他都市での民間プールの活用状況

・政令指定都市 20 都市中 19 都市（大阪市除く）で民間プールを活用している。

・福岡市では約４割の小学校で学校外のプールを活用している。

・仙台市では民間等のプール施設で水泳授業を行うことを基本とする方針を策定している。

・兵庫県下の近隣市においても民間活用を進めており、加古川市ではすべての小学校で民間委託を進める方針を策定している。

・そのほか、明石市・西宮市・尼崎市などでも民間活用のモデル事業が進められている。